市報
よいて

2012(平成24)年
3.1
No.154

男衆が妙技を披露

２月19日、商売繁盛や五穀豊穣などを祈願する、増田の三所神社梵天まつりが行われました。町内を練り歩き、中・七日町通りに集合した男衆は、ぼんでん唄を披露し〝ジョヤサ、ジョヤサ〟の掛け声に合わせて、長さ５㍍、重さ25㌔ほどの梵天を頭や腰、手のひらなどに乗せる妙技を披露しました。

市報よこて
_YOKOTE City Public Rerations
No.154

目次_CONTENTS

02 市政の窓
地域づくり講演会・活動発表会、増田地域農業活性化講演会ほか
04 横手の雪まつり
08 市政情報便
子ども手当の申請手続き、浄化槽設置補助金ほか
12 市民俳句大会、市長コラム
13 まちの話題
恋人の聖地認定記念式典、第21回あきた十文字映画祭ほか
14 笑顔の交差点
16 情報－information
19 おくやみ＆善意
20 読者の声／読者プレゼント
22 巧
粟どぶろく醸造
23 支え合おう東北
やらねばね！横手の取り組み

今月の表紙

今から369年前の寛永20年(1643年)から続く増田の梵天。五十集衆(魚商)が市場の神として恵比寿堂を建て、商売繁盛を祈願して、麻糸梵天を奉納したのが始まりとされています。写真は、梵天コンクールで優勝した、福嶋梵天有志会の妙技の１コマです。（雪まつり関連ページは４～７Ｐに掲載）

地域づくり講演会・活動発表会

身近にある素晴らしい財産の活用を

1_田沢地域運営体の地域づくり活動を報告する浦山清悦事務局長 2_増田『蔵の日』の事業内容から今後の地域づくり事業の方向性を話す加藤勝義さん 3_コーディネーターを務めながら地域づくり活動に助言する勝又美智雄教授 4_5_意見交換をする地域づくり協議会委員と会場の様子

2月18日、地域づくり講演会と地域づくり活動発表会が、浅舞公民館で開催されました。

第1部では、仙北市田沢地域運営体の浦山清悦事務局長が『協働による共生の里づくり』と題して講演。浦山さんは「田沢湖の北側に位置する人口約800人の田沢地区は、住民の助け合い意識が強く、田沢地域運営体『荷葉』の設立に至った。地区の憩いの場として喫茶店をオープンさせたことや除雪ボランティアなどが活動の成果。今後はさらに、地域の事業を継続させるため、住民総参加の活動形態を目指していきたい」と話しました。

第2部は、活動発表会として『増田地域づくり協議会と増田「蔵の日」』と題して、蔵の日実行委員長の加藤勝義さんが活動を報告。「地元を見直す中で内蔵の魅力を発見し、市も支援してくれた。住民と行政の協働が地域力を高め、さまざまな地域づくり事業の継続につながっている」と報告しました。

第3部は、国際教養大学の勝又美智雄教授をコーディネーターに意見交換会を実施。地域づくり協議会委員からは、これまでの地域での活動が報告されました。五十嵐市長は「地域づくり協議会には、地域の課題解決や事業の実施など『自治運営組織』として役割を担ってもらった。今後も地域のまとめ役をお願いしたい」と述べました。また、勝又教授は「地域の良さに気づくことが地域づくりの原点。住民の知恵や工夫が事業の成功につながる」と助言し、市の地域づくりに期待を寄せました。

4月から第2期を迎える地域づくり協議会。新たなスタートの契機となる講演会と活動発表会になりました。

栄光

『青少年読書感想文全国コンクール』・『手紙作文コンクール』

横手っ子が映えある受賞

手紙作文コンクール

郵便事業株式会社の『第44回手紙作文コンクール』で、阿気小学校が『学校賞』を受賞しました。6年以上前から夏休みに行っている、児童たちと担任の先生とのはがきのやりとりと、その内容の良さが評価されたもので、県内では唯一の受賞となりました。

2月6日に、同校で受賞の伝達式が行われ、児童代表に賞状と記念品が贈られました。

阿気小児童を代表して賞状と記念品を受け取った柴田莉奈さん(左)と佐々木杏花さん

青少年読書感想文全国コンクール

第57回青少年読書感想文全国コンクールの県入賞作品が、昨年の12月に発表されました。市内から醍醐小学校の藤田真理子さん、境町小学校の伊藤舞桜さん、十文字中学校の髙橋京佑さん、横手高校の渡部京香さんが最優秀賞に輝き、全国コンクールに推薦されました。

2月3日には全国コンクールの表彰式が行われ、髙橋さんと渡部さんが、全国学校図書館協議会長賞を受賞しました。

中学校の部
髙橋 京佑さん
(十文字中)

小学校中学年の部
伊藤 舞桜さん
(境町小)

小学校低学年の部
藤田真理子さん
(醍醐小)

第22回横手市増田地域農業活性化講演会

地域農業の方向性を考える

『八木ニンニク革命～伝統野菜の秘められしパワー発見～』と題して、増田高校の生徒が行ったプロジェクト発表

2月15日、『農業の明日を拓く！元気な農業経営』をテーマに、増田地域農業活性化講演会が増田体育館で行われました。

はじめに増田高校農業科学科の生徒が、〝八木ニンニク〟を普及するための活動成果を発表。ニンニクにはがん予防効果があり、八木ニンニクは他産地と比べて辛み成分が少ないことや、畑に雪を積み上げることで、生食用の収穫期間を延ばすことができるなどの研究成果が報告されました。

続いて、平成23年度東北・北海道地区『JA青年の主張発表大会』に、JA秋田ふるさと青年部増田支部の佐々木拓哉さんが出場し、最優秀賞を受賞した『野良主義(のらイズム)』を、この日全国大会に参加中の佐々木さんに代わり、同支部の平良木亨副部長が発表しました。

最後に、農産物の生産だけではなく、ビジネスとしての農業を女性の視点から実践している山形ガールズ農場代表の高橋菜穂子さんが『新しい農業のカタチ』と題して講演。30種類以上の漢方薬を使用した無農薬米の栽培をはじめ、規格外の野菜と黄身の白い卵を使い野菜の色を表現したプリンの加工販売や、農商工連携による日本酒造りなど、ガールズ農場での取り組みを紹介しながら「農業を楽しく行い、新しいことにチャレンジすることが大事。〝東北の農業は私たちが変えていく〟との気持ちで、会場の皆さんも一緒に頑張りましょう」と呼びかけました。

若い世代の農業に対する熱意に触れ、地域農業の方向性を考える上でのさまざまなヒントが示された講演会となりました。

講演を行う、山形ガールズ農場代表の高橋菜穂子さん

横手の雪まつり

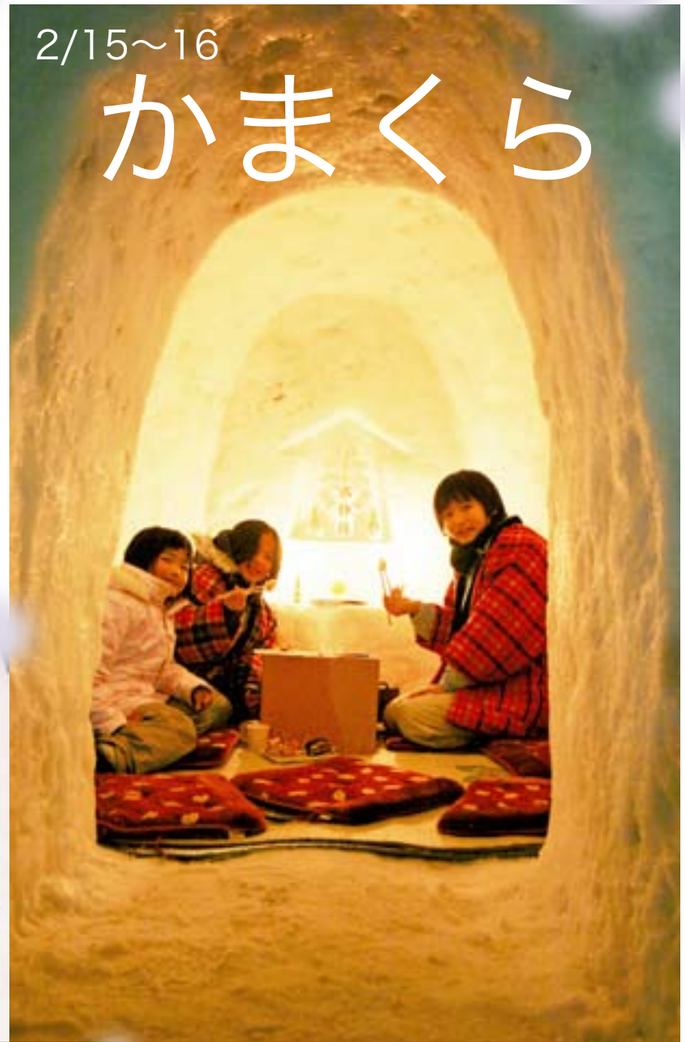
２月は、小正月行事をはじめとする雪まつり行事が市内各地で開催されました。
この冬は、例年にないくらい肌身にしみる寒い日が続きましたが、各地域では
そんな寒さを吹き飛ばすほどの温かさとにぎわいに包まれていました。
今号では、２月11日から19日までに行われた行事をご紹介します。

温

しんしんと降り積もる雪
かまくらに
ロウソクの明かりが灯る

「入ってたんせ～
甘酒飲んでたんせ～」

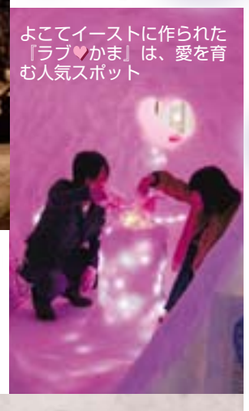
子どもたちの元気な声が響き渡り
通りをやさしく包み込む
雪国横手の伝統行事『かまくら』



横手地域局前会場近くには、幻想的な明かりに包まれたかまくらも

鳳中学校の生徒たちが制作した約1,500個のミニかまくらに、横手城南高校の生徒たちが明かりを点灯。蛇の崎川原が温かい光で満たされる

2/14にかまくら撮影会が行われた雄物川民家苑木戸五郎兵衛村


よこてイーストに作られた『ラブ♥かま』は、愛を育む人気スポット

2/11・12・14 がんばろう東北 ハッピーウェルかまくら(横手)

「わりぃ～子（悪い子）はいねが～！」横手地域局前会場に男鹿のなまはげ参上

かまくらの中でほっこり温もりのおもてなし

二葉町かまくら通り会場

羽黒町武家屋敷通り会場

横手公園会場

2/15～16 かまくらin木戸五郎兵衛村 2012（雄物川）

雪まつり開催に向け、2/12に民家苑木戸五郎兵衛村内の小道にミニかまくらを制作

餅つきを見学する里見保育所の園児と雄物川北小学校（1・2年生）の児童

2/11金沢地区雪まつり『とりごや村』(横手)

餅を焼いてお客様をもてなす金沢中学校の生徒たち（上）
周囲を雪で四角く囲み、青竹で組まれた屋根で覆われている『とりごや』と、箱ゾリで遊ぶ子どもたち（下）

激ぼんでん

地域に受け継がれる伝統と技術で作り上げた〝ぼんでん〟豪華絢爛な頭飾りと色とりどりの〝さがり〟を装い集結

「じょやさ、じょやさ」

担ぎ手の士気が挙がる

「じょやさ、じょやさ
　じょやさ、じょやさ」

五穀豊穣　家内安全　商売繁盛を願い男衆の熱き魂がぶつかりあう

ぼんでんが終わると長い冬に別れを告げ横手にも春の足音が聞こえてくる

気合いを入れて、いざ本殿へ！

2/17 旭岡山神社 梵天奉納祭（横手）

先陣を争い、旭岡山神社へと向かう奉納団体

2/18 金澤八幡宮 ぼんでん（横手）

金澤八幡宮鳥居前で、激しいもみあいを繰り広げた後、急斜面を一気に駆け上がる安本地区の皆さん。今年は小若ぼんでん６本、本ぼんでん10本が奉納されました。

各地域の行事

2/11～12 元祖さるはんない幻灯（増田）

約10キロにも及ぶ明かりロード。どこまで行っても温かい光が道行く人を迎え入れてくれました。写真は、中村集落の雪のオブジェ。

2/18～19

2/18 十文字雪まつり2012

道の駅さんない雪まつり2012

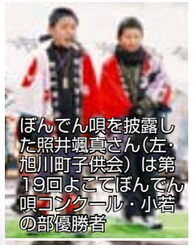
2/19 梨木水かぶり（十文字）

梨木愛宕神社でおはらいをした25人の男衆は、沿道の家々が用意したおけの水を勢いよくかぶり、五穀豊穣、悪疫退散を祈願しました。

横手の雪まつり

2/16 第55回ぼんでんコンクール（横手）

3等以上に入賞した団体をご紹介します。（敬称略）


ぼんでん唄を披露した照井巌真さん（左・旭川町子供会）は第19回よこてぼんでん唄コンクール・小若の部優勝者

本ぼんでん33本、小若ぼんでん19本、えびす俵5基が旭岡山神社へ

特選

永建会

1等

野球クラブ横手シャークス

2等

朝倉碇

横手南中16期梵天奉納有志会

石町 信和会

3等

東北電力ぼんでん会

旭川町内会

ＪＡ秋田ふるさと横手中央青年部

栄友和会

羽根山

※市ホームページ(http://www.city.yokote.lg.jp)の『横手市ウェブサイトの情報を探す』に9桁のページＩＤを入力すると関連情報がご覧いただけます

HPページ番号／000001574 子育て

『子ども手当』の手続きはお済みですか 申請猶予期間は3月31日まで

平成23年10月に子ども手当制度が改正され、受給するためには、受給資格のあるすべての方の申請が必要になりました。

平成23年10月1日時点で受給資格があり、まだ申請していない方は、3月31日までに申請をすることで、10月分にさかのぼって受給することができます。

＊窓口での申請は3月30日(金)午後5時15分まで

＊郵送での申請は3月31日(土)消印有効

申請が4月以降になると申請した翌月分からの受給になりますので、ご注意ください。

また、平成23年10月以降に転入した場合や、出生等により新たに受給資格が発生した場合も、申請した翌月分からの受給になります。

申請が遅れると手当を受けられない期間が発生する場合がありますので、早めに申請してください。

※公務員の場合は、勤務先から支給されますので、詳しくは勤務先にお問い合わせください。

【問合せ・提出先】
市健康福祉部子育て支援課(横手庁舎内)☎35-2133、または各地域局市民福祉課

HPページ番号／000008760 危険物

危険物の対象品目が追加されます

これまで、危険物の規制対象外だった『炭酸ナトリウム過酸化水素付加物（一般に過炭酸ナトリウム、過炭酸ソーダなどと呼ばれています）』が、7月1日以降は、消防法上の危険物扱いになります。

過炭酸ナトリウムを主成分とする商品には漂白剤、除菌剤などがあります。一定数量以上の貯蔵、取り扱いは、届出や許可申請が必要になる場合がありますので、取り扱いをしている事業所などは、市消防本部予防課まで連絡してください。詳しくは市ホームページをご覧ください。

【問合せ】
市消防本部予防課（本庁北庁舎内）☎32-1218

HPページ番号／00008935、00008936 年金

平成24年度の国民年金保険料は月額14，980円です

平成24年度の国民年金保険料は月額14，980円（年額179，760円）になります。また付加年金保険料は月額400円です。この付加年金は、将来、より多くの年金を受け取りたい方を対象とした制度で、200円に納付月数を乗じた金額が通常の年金額に上乗せされます。

納付は日本年金機構から届く納付書で金融機関やコンビニエンスストアなどで納めてください。口座振替も利用できます。

◆保険料の前納制度

国民年金の保険料は支払い方法によってお得な割引料金が設定されています。

【割引額】
＊1年分前納（現金）3，190円
＊半年分前納（口座振替）1，020円
＊半年分前納（現金）730円

◆保険料の免除・猶予

所得が少ないなどの理由により国民年金保険料を納めることが困難な場合、納付を免除または猶予する制度があります。保険料が未納の場合、将来、老齢基礎年金や障害基礎年金、遺族基礎年金を受給できないことがあります。

未納のままにせず、保険料の免除や猶予制度をご利用ください。

【問合せ】
市市民生活部国保年金課(横手庁舎内)☎35-2186

HPページ番号／000001269 税金

軽自動車税の課税は4月1日が基準日です

市では、軽自動車税の納税通知書を毎年5月上旬に送付していますが、例年、「知人へ譲ったのに、また自分に納付書が届いた」、「処分をしたが、納付書が届いた」といった問い合わせがあります。

軽自動車税は、**4月1日現在で軽自動車等を所有している人**に課税されます。市民税課や自家用自動車協会に名義変更や廃車届を提出しないと、前の所有者に納税通知書が送付されますので、名義変更届や廃車届は必ず**3月末日**までに済ませてください。

また、農作業用トラクター、コンバイン、乗用田植機等の小型特殊自動車も軽自動車の登録をしてナンバーを取得する必要がありますので、忘れずに申告してください。

【市民税課・地域局に届出する軽自動車等】
＊125cc以下の原動機付自転車
＊ミニカー（三輪以上50cc以下）
＊小型特殊自動車・農耕作業用トラクターなど

【問合せ】
市財務部市民税課☎32-2510または各地域局地域振興課税務担当

【自家用自動車協会に届出する軽自動車等】
＊125ccを超える二輪車
＊軽自動車（四輪・三輪）
＊雪上車

【問合せ】
横手地区自家用自動車協会（県南総合交通センター内）☎32-1371

HPページ番号／000001677 歴史

平成23年度後三年合戦金沢柵公開講座の開催

後三年合戦について『払田柵から金沢柵へ』をキーワードに講演会と座談会を開催します。

◆日時
3月18日(日)午前10時～午後4時10分

◆場所
美郷町公民館『まなびおん美郷』(美郷町仙南庁舎隣)

◆内容
＊山形博康氏（美郷町教育委員会）による講演『美郷町域における古代遺跡の様相』
＊市からの報告『横手市陣館遺跡と金沢柵周辺古代遺跡の様相』
＊荒木志伸氏（山形大学准教授）による講演『在地勢力の勃興』
＊座談会『払田柵から金沢柵へ』、コーディネーター・高橋学氏（秋田県教育委員会）

【問合せ】
市教育委員会文化財保護課（かまくら館内）☎32-2403

HPページ番号／000008697 森林

森林の所有者届出制度が4月から始まります

森林法の改正により、4月以降、森林の土地の所有者となった方は、市に届出が必要になります。

◆届出対象者
個人・法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を取得した方は、面積に関わらず届出が必要になります。

◆届出事項
届出書には、届出者と前所有者の住所氏名、所有者となった年月日、所有権移転の原因、土地の場所・面積・用途等を記載します。

添付書類として、登記事項証明書（写しも可）または、土地売買契約書など権利を取得したことが分かる書類の写し、土地の位置を示す図面が必要です。

◆届出期間
土地の所有者となった日から90日以内に取得した土地の市町村に届出してください。

【問合せ・提出先】
市産業経済部農林整備課(県平鹿地域振興局内)☎32-2114、または各地域局産業建設課

HPページ番号／000001494 浄化槽

浄化槽の設置を希望する場合は、助成が受けられます

下水道事業認可・集落排水事業区域以外の地域にお住まいで、浄化槽の設置を希望する場合は、補助金を受けることができます。また、平鹿・雄物川地域では、市が浄化槽を設置する事業を行っています。

【個人設置型】
新築や増改築、トイレの水洗化などで浄化槽を設置する方に、市が本体設置費用の一部を補助します。

◆交付条件
住宅等に浄化槽を設置する方で、設置後、年度内に使用すること

◆対象地域
下水道事業認可区域、集落排水事業区域および浄化槽市町村設置整備推進事業区域を除く地域

◆浄化槽設置補助金額（平成23年度時点）
＊5人槽
延べ床面積が160㎡未満の住宅　35万2千円
＊7人槽
延べ床面積が160㎡以上の住宅　44万1千円
＊10人槽
浴室および台所が2カ所以上ある住宅（二世帯住宅または大家族住宅）　58万8千円

※県生活排水整備構想で個別処理区域となっている地域には、上記補助金額に10万円が上乗せされます。

◆募集期限
11月30日(金)

◆浄化槽設置後の維持管理
浄化槽管理者（浄化槽を使用している人）は『保守点検(年3～4回)』、『清掃（年1回以上）』、『法定検査（年1回）』をすることが義務づけられています。これらを怠ると浄化槽の故障や悪臭の原因になりますので、定期的に行いましょう。

市では環境に優しく、電気代も安くなる、低炭素型浄化槽を推奨しています。

【市設置型】
平鹿・雄物川地域では、下水道事業計画区域外での浄化槽の設置を進めるため、市が浄化槽本体を設置する事業を行っています。

この場合、浄化槽の設置や維持管理は市が主体となって行い、宅内排水設備等の工事は個人が行うことになります。また、申し込みから施工まで2、3カ月ほどかかりますので、期限内にお申し込みください。

◆設置条件
浄化槽設置後、年度内に使用すること

◆分担金および使用料
浄化槽設置後は、受益者分担金と維持管理に係る費用として使用料がかかります。

＊5人槽
受益者分担金　11万円
使用料(月額)5，250円
＊7人槽
受益者分担金　13万円
使用料(月額)6，300円
＊10人槽
受益者分担金　16万円
使用料(月額)7，350円

◆工事予定時期
6月～11月頃

◆募集期限
11月30日(金)

【問合せ】
市上下水道部下水道課（水道庁舎内）☎35-2253、または各地域局産業建設課

※市ホームページ(http://www.city.yokote.lg.jp)の『横手市ウェブサイトの情報を探す』に9桁のページＩＤを入力すると関連情報がご覧いただけます

ＨＰページ番号／000005891 市営住宅

市営住宅の入居者を募集します

～申し込みは3月13日まで～

◆入居条件／公営住宅法に定める入居資格を有する方です。事前に市建築住宅課でご確認ください。市ホームページからも確認できます。なお、家賃は所得額によって異なります。
※暴力団員(同居者を含む)は応募できません。

◆申込方法／市建築住宅課窓口または各地域局産業建設課で**入居希望者本人と面談を行います**。申込書に必要書類を添付してお申し込みください(郵送不可)。
※申込者多数の場合、抽選となります。

◆申込期間／3月5日(月)～13日(火)

◆抽選会／3月28日(水)の予定(入居条件を満たす方に連絡します)

◆入居時期／4月17日(火)以降

【申込み・問合せ】
市建設部建築住宅課(県平鹿地域振興局内)
☎35・2224、または各地域局産業建設課(午前8時30分～午後5時15分、土・日は除く)

①公営住宅

地域名	名　称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
横　手	七日市住宅	S56	2LDK	15,200～	1	3階建ての2階
増　田	田町団地	H16	2LDK	20,900～	1	木造平屋建て
大　森	西野団地住宅1号棟	H7	3LDK	26,000～	1	3階建ての1階
十文字	上掵(かみはば)住宅	S55	3DK	11,900～	1	2階建て（集合）
	上掵(かみはば)住宅	S57	3K	15,300～	1	2階建て（集合）
	十五野住宅	S51	2DK	10,000～	1	2階建て（集合）
山　内	ニュータウンいわせ	H8	3LDK	17,600～	2	木造2階建て

②特定公共賃貸住宅

地域名	名　称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
増　田	田町団地	H16	2LDK	51,100～	1	木造平屋建て
大　森	特定西野住宅	H10	1LDK	30,000	2	3階建ての1階、2階

③定住促進住宅

地域名	名　称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
山　内	南相野々住宅	H17	2LDK	49,000	1	木造2階建て

ＨＰページ番号／00000140 住宅補助

平成23年度住宅リフォーム補助事業の状況報告

住宅リフォーム補助事業をご利用いただきありがとうございます。2月20日現在の補助事業の状況を報告します。

◆申請件数
976件

◆補助決定額
8，732万9千円（1件当たり平均補助金額8万9千円）

◆補助金残額
1，267万1千円

申請は工事着手前に行い、3月末までに工事完了の実績報告が必要になりますので注意してください。

【問合せ】
市建設部建築住宅課（県平鹿地域振興局内）
☎35・2224

市長面会日のお知らせ

◆日　　時／3月23日(金)午前9時～10時30分
◆面会人数／6人(1人につき15分程度)
◆申込期限／3月19日(月)午後5時
◆申 込 み／市総務企画部市長公室
秘書・政策調整担当
35☎2111（内線1033,034）

横手明峰中学校を一般公開します

4月1日に開校する横手明峰中学校を一般公開します。

◆日　時／3月18日(日)午前10時～午後3時
※見学される方は、内履きをご持参ください。
◆問合せ／市教育委員会学校統合推進課
（かまくら館内）☎35-2145

【市内の空間放射線量】
◆期間／1月21日～2月20日
◆場所／横手消防署・雄物川分署・十文字分署
◆結果／0・03～0・08マイクロシーベルト毎時

ＨＰページ番号／000008898 市報

市報の広告代理店を募集します

平成24年度の市報に有料広告を掲載するために、広告の募集および広告掲載申し込みの業務を行う広告代理店を募集します。

◆対象となる業務内容・期間
『市報よこて』の平成24年5月1日号から平成25年4月1日号までに掲載する広告の募集および掲載申し込みに要する期間

◆広告代理店申請条件
次の3項目をすべて満たす者
①横手市入札参加有資格者名簿（物品・役務）登録者
②市内に引き続き3年以上営業所または事業所を有する者
③市税等を滞納していない者

◆応募方法
広告代理店申請書に所定事項を記入の上、必要書類を添付して市長公室広報・シティプロモーション担当（本庁南庁舎）まで提出してください。

◆応募期限
3月9日（金）午後5時

◆広告代理店の指定
見積額を勘案し、応募者の中から1者を広告代理店に指定します。

※広告掲載の仕様や申請書、必要書類は市ホームページをご覧ください。

【問合せ】
市総務企画部市長公室（本庁南庁舎内）
☎35・2162

灯油の流出事故に注意しましょう！

ＨＰページ番号000002015

ホームタンクからの灯油の流出事故が多発しています。灯油をホームタンクから注油する際の不注意や除雪作業による配管の破損が主な原因になっています。

また、油が流出した場合の処理費用は、原則として流出させた方が負担することになります。流出事故が発生した場合は、油の拡散防止に努め、速やかに消防署、または最寄りの地域局まで連絡してください。

◆問合せ／市消防本部予防課☎32-1218

犬の飼い方にご注意を！

ＨＰページ番号000005840

ペットとして飼われている犬に関する苦情が寄せられています。ペットは飼い主に安らぎを与えてくれますが、飼い方によっては周囲に迷惑をかけることがあります。マナーを守った飼い方にご協力ください。

＊散歩の際は引き綱（リード）を付け、周囲に危害を加えたり、迷惑をかけたりしないよう十分注意しましょう。
＊人が通る場所に犬をつなぐのはやめましょう。
＊路上へのフンの放置は大変迷惑になります。袋などに入れて持ち帰りましょう。

◆問合せ
市健康福祉部健康推進課（横手保健センター内）☎33-9600

市有地の売却と市土地開発公社の分譲地販売

ＨＰページ番号000001232、000001400

【市有地の売却】

市有地の購入を希望される方は、市財務部管財課までお申し込みください。

◆問合せ／市財務部管財課（本庁北庁舎内）☎35-2168

所在地	面　積	地　目	売却価格
①大森町八沢木字本木100番11	285.04㎡（約86坪）	宅　地	344,898円（1,209円/㎡）
②安田字八王寺65番67　外1筆	330.56㎡（約100坪）	宅　地	1,532,972円（4,637円/㎡）
③安田字八王寺65番69　外2筆	426.12㎡（約129坪）	宅　地	1,863,210円（4,372円/㎡）
④雄物川町造山字十足馬場210番1	671.21㎡（約203坪）	宅　地	2,055,287円（3,062円/㎡）
⑤雄物川町造山字十足馬場210番18	764.55㎡（約231坪）	宅　地	2,302,286円（3,011円/㎡）
⑥増田町吉野字中嶋ノ上55番	1,789㎡（約541坪）	雑種地	1,577,898円（882円/㎡）

【分譲地の販売】

横手市土地開発公社は、分譲地を販売しています。移住や子育てなどを支援するため、分譲価格の25%割引き制度があります。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

◆問合せ／横手市土地開発公社（事務局：本庁北庁舎財務部管財課内）☎35-2168

所在地	団地名	残区画数	面　積	価　格
大森町字町回213番22	さくら団地	1	335.28㎡（約102坪）	3,448,000円（10,300円/㎡）

第十四回「雪をうたう」市民俳句大会

横手地域元気の出る地域づくり事業

過去最多5，292句の作品が寄せられた「雪をうたう」市民俳句大会の選考結果をお知らせします。（敬称略）

黒田杏子先生選

特選

【幼児・小学生部門】

「かまくらの中でねむってみたいなぁ」
土谷琉偉（睦合小5年）

「雪景色それがぼくらのふるさとだ」
藤原斗磨（十文字第二小5年）

「雪の朝屋根から聞こえる祖父の声」
鈴木千逸（睦合小6年）

【中学・高校生部門】

「初雪を家族みんなで見つめてる」
柴田周哉（平鹿中3年）

「来年は横手の雪空思い出す」
鎌田潤平（増田高3年）

「かまくらが夜の横手をてらしだす」
佐藤浩輝（横手清陵中2年）

【一般部門】

「地震の地へ越ゆるな雪よ出羽に積め」
宮野栄子（横手）

「初孫がやってくるんだ雪だるま」
福田清廣（大森）

「遺されて雪掻く力養へり」
明沢榮子（横手）

秀逸

【幼児・小学生部門】石川敦也（十文字第一小3年）、羽川征秀（睦合小6年）、菊池千登（雄物川北小4年）、齊藤万祐（大森小5年）、須藤風華（金沢小3年）

【中学・高校生部門】畠山雄多（横手清陵中1年）、高橋歩美（横手清陵高1年）、佐々木雄紀（小原翔太（横手西中3年）、増田高3年）、小川桃子（横手養護学校高等部3年）

【一般部門】大坂冬洋（横手）、伊藤ルミ子（大森）、渡部容子（平鹿）、佐々木秀和（山内）、伊藤奈穂子（横手）

中原道夫先生選

特選

【幼児・小学生部門】

「ひいばあちゃん最後の別れ雪晴れて」
阿部花梨（増田小5年）

「かまくらは冬の入口なんだって」
杉山春妃（十文字第一小4年）

「雪の色目に焼きつけて春を待つ」
高田あかり（雄物川北小6年）

【中学・高校生部門】

「雪道を走る母の目ケモノの目」
相馬響（横手清陵中1年）

「雪囲自由を取られし木々の声」
松川雪子（横手南中2年）

「あの頃のわたしになれる雪遊び」
遠藤萌香（横手南中2年）

【一般部門】

「遺されて雪掻く力養へり」
明沢榮子（横手）

「駆落ちは雪が融けたら考へる」
小國弘二（十文字）

「雪うさぎ雪より白くできあがる」
小川幸作（十文字）

秀逸

【幼児・小学生部門】佐渡聖樹（横手南小3年）、菅谷紀介（境町小6年）、近佳輝（植田小6年）、堀内海翔（大森小5年）、髙橋優也（雄物川北小6年）

【中学・高校生部門】伊藤史恩（十文字中2年）、柴田祐吾（平鹿中1年）、齊藤ななみ（横手高1年）、高橋梨佳子（増田高3年）、木村峻（増田中1年）

【一般部門】今田洋子（十文字）、阿部麗子（十文字）、佐藤四露（横手）、渡部郁郎（平鹿）、樋口陽水（十文字）

※このほか佳作に120句が入賞しました。

『特選』『秀逸』入賞者表彰式

◎日時／3月11日(日)午前10時
◎場所／Y²(わいわい)ぷらざ
※バイオリニストと子どもたちによるミニコンサートも行います。
◆問合せ／横手中央公民館 ☎32-3137

市長コラム 桃（いどむ） 20

横手市長　五十嵐 忠悦

魅力ある職場と地域の創造に向けて

2月3日から5日まで、横手明峰中学校に統合となる大雄、大森、雄物川の3つの中学校の閉校式が行われました。それぞれの式典に個性があり、改めて地域における学校の存在感の大きさを感じました。それだけに、地域の皆さんの〝閉校〟に寄せる複雑な思いを十分に酌み取り、横手明峰中学校のスタートやその後の学校運営に生かしていかなければならないと考えております。

また閉校式では、生徒たちのふるさとへの愛着が感じとれました。学校活動が地域との深い結びつきのもとで成り立っている証といえるかもしれません。この生徒たちが、将来どのような形でこの地域と関わりを持つのかということに思いを巡らすと、いま取り組むべきことが見えてくるように思います。

多くの可能性を秘めた子どもたちを、地域に縛り付けておくことはもちろんできません。ただ、将来的に生まれ育ったこの地域で暮らしたいと考えたとき、その期待に応えられるだけの地域づくりを進める必要があります。それは、とりもなおさず雇用の創出と地域経済の活性化にかかっています。

そこで、新年度では新たな起業支援策と横手市への移住を考えている方々を支える窓口の強化をめざし、開会中の3月定例市議会に予算と事業内容を提案しています。その対象となるのは、横手に生まれた人だけでなく、この地でさまざまな可能性に挑戦する意欲を持つすべての人であり、横手に〝ご縁〟を感じていただける人をいかに増やせるかが重要なカギを握ります。

言い替えるなら、横手を元気にしてくれる人財(材)を発掘し、誘致するための取り組みです。そのためには、企業誘致ならぬ〝人財誘致〟の具体的な方法を見つけ出し、情報発信力を強めていく必要があります。横手に興味を抱く人を待つのではなく、興味を持ってもらえるよう働きかけていきたいと思っています。

新生・横手明峰中学校が歴史を刻み始める今年は、より多くの人が力を発揮できる魅力ある職場や地域の創造に向けた、新たな取り組みを始める年にしたいと思います。

秋田県南では初の認定

■全国で108番目の『恋人の聖地』に（横手）

ＮＰＯ法人地域活性化支援センターでは、全国の観光地域の中からプロポーズにふさわしいロマンチックなスポットを『恋人の聖地』として選定し、地域の新たな魅力づくりや情報発信、地域間の連携による地域活性化を目的とした活動を行っています。この『恋人の聖地』認定に向け、横手市観光協会が中心となって取り組んだところ、かまくら館が認められ、２月14日に認定記念式典が行われました。県内では秋田市のポートタワーセリオンに次ぐ２番目の認定となります。式典には選定委員の１人であるブライダルファッションデザイナーの桂由美さんがかけつけ、一緒に認定を祝いました。

かまくら館は、今後、愛の告白スポットとしても全国から注目を浴びそうです。この場所でプロポーズを受け、結婚へと結びつくカップルが誕生する日はそんなに遠くはないのかもしれません。

1_かまくら室に作られた入口がハート型の『ラブかま』　2_「かまくらの中でプロポーズされたら一生忘れられないだろう」と話す桂由美さん　3_打川横手市観光協会会長（左）、五十嵐市長（中央）、桂由美さん（右）の3人で行った『恋人の聖地』プレートの序幕

秀作の上映に、多くの来場者

■第21回あきた十文字映画祭（十文字）

２月17日から19日にかけて、あきた十文字映画祭が十文字文化センターで開催されました。21回目となる今回は、新鋭監督作品や名優・原田芳雄さんの遺作『大鹿村騒動記』などの邦画14作品が上映されました。

はじめに十文字地域の方々が出演し〝地域への想い〟を語った、スタッフ自作映像が銀幕に写され映画祭がスタート。オープニングで映画祭実行委員会の小川孝行代表は「会場に足を運んでくださる皆さんの力が、映画祭のパワーになっている」とあいさつしました。

各作品の上映前後には、『ヘソモリ』に出演した主役の永島敏行さんや祖父役の若林豪さん、『吉祥寺の朝日奈くん』の主役・桐山漣さんなど監督や出演者が舞台あいさつを行い、映画への思いや撮影時のエピソードを披露。初参加となる若林さんは「この映画祭は地域の一つの文化。地元の良さを発信するきっかけとなっている」と映画祭への感想を話してくれました。

1_2_3_各映画ごとに行われた舞台あいさつ。永島敏行さん(右)若林豪さん(中央)桐山漣さん(左)　4_多くの人でにぎわう映画祭の会場

入院患者さんに癒しの空間を　（横手）

２月12日、入院中の方々にも雪まつりの雰囲気を楽しんでもらおうと、ミノル工業㈱、㈱半田工務店、㈲泉谷土木、㈱最上田組、㈲横手クリーンセンターの皆さんが、平鹿総合病院近くにミニかまくらを制作。時折激しい吹雪に見まわれる中、約1,100個のミニかまくらを完成させ、２月1213日に明かりが灯されました。

早く１年生になりたいな　（横手）

２月11日、横手市民会館で横手市入学おめでとう大会が開催され、約480人の親子が参加。この春、小学１年生になる子どもたちは、佐藤副市長の「入学は楽しみですか」の呼びかけに、元気に返事をしていました。また、朝倉小学校スクールバンドの皆さんが音楽演奏や学校紹介をし、新１年生の入学を歓迎しました。

えがおの交差点

輝（フレッシュかがやきリレー）

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。新山さんは、前回の杉山さんからのご紹介です。

新山　拓郎さん
にいやま　たくろう（24歳平鹿）

拓郎さんは、家業の新山食品加工場で秋田の食生活に欠かせない麹（こうじ）やみそなどを製造しています。ご自身の仕事について「伝統製法を両親や従業員の人たちと守っています。春先は麹作りに加え、みその樽仕込みも行うため、午前3時頃から作業を始めます。発酵食品は、気温や湿度など自然条件に左右されることが多く、その難しさが探求心につながります」と奥深い作業内容を話してくれました。

また「首都圏での物産展に出店することもあり、販路拡大だけでなく、発酵食品の魅力を全国に発信しています」と話す拓郎さんからは、仕事への一途な情熱が伝わってきました。

◆学生時代の思い出

身長はそれほど高くなかったのですが、瞬発力を磨き、中学・高校とバレーボールに打ち込みました。サイドアタッカーとしてレギュラーで試合に出たことが、今でも忘れられない思い出です。

輪（わ）

書道サークル（大雄）
『大雄書道会』

大雄書道会は、旧大雄村教育委員会主催の書道教室がきっかけとなり、平成15年８月に結成されたサークルです。

現在会員は15人。大雄公民館を主な活動場所に毎月第２・４火曜日の午後１時30分から２時間半、藤原瑛翠（えいすい）先生の指導で月ごとの課題に取り組みながら、昇段試験や生涯学習発表会での展示に向け書写に励んでいます。大雄書き初め大会や秋田県新春書き初め席書大会にも参加し、平成18年からは小学生向けの教室も行っています。

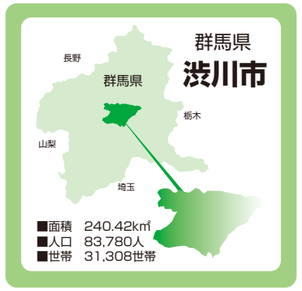
「先生の指導のおかげで、上達が実感できます。心を落ち着かせ『書』に向かうので、集中力も付きました」と会員の皆さんは笑顔を見せます。

会長の松下さんは「墨のにおいに癒され、筆を運ぶ時には何もかも忘れ集中できます。初心者にも丁寧に指導しますので、興味のある方は、一度教室を見学に来てください」と話していました。

◆問合せ 大雄生涯学習センター ☎52-3907

思えば遠くへ来たもんだ

寿松木　智美さん
すずき　ともみ（39歳・横手）



群馬県渋川市出身の智美さんは、夫の豪（たけし）さんとの結婚を機に横手に住み始め、間もなく10年目を迎えます。「渋川市は日本列島の真ん中に位置していることから毎年『渋川へそ祭り』が盛大に行われます。また、伊香保温泉に代表される観光のまちです」とふるさとを紹介してくれました。

遼太（りょうた）さん（７歳）と拓真（たくま）さん（５歳）の二人のお子さんに恵まれた智美さん。「家族でスキーに出かけたり、かまくらなどの小正月行事を楽しんでいます。春に主人と一緒にワラビなどの山菜を採りに行くことを、今から心待ちにしています」と温かい家族の様子が伝わってきます。

会社員の豪さんの実家は、キュウリなどを栽培している農家で智美さんも農繁期には作業の手伝いをするそうです。「実家の野菜はもちろん、横手の野菜や果物はとても新鮮で驚きました」と目を輝かせます。「これからも横手の豊かな自然環境のもとで、子どもたちの自主性を尊重した子育てをしていきたいです」と話す姿は、お子さんたちへの愛情にあふれていました。

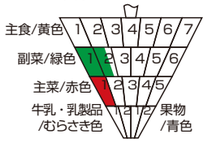
旬の地産食材で健康づくり　にこにこレシピ

心も体もにっこり

食と農からのまちづくり

アスパラ菜とツナの菜種和え

食事バランスガイド



１人分の栄養素
エネルギー　86.0kcal
タンパク質　6.7g
脂　　質　3.3g
塩　　分　0.4g

材料（４人分）
○アスパラ菜…200g ○ツナ缶…40g ○赤パプリカ…1/2個
○エノキ茸…200g　○卵…１個　○ごま油…小さじ1/2
○麺つゆ…小さじ２　○練りカラシ…少々

作り方
①アスパラ菜、エノキ茸は３㌢程に切り、茹でてざるにあげて冷ましておく。
②赤パプリカは千切りにしてさっと茹でる。
　※水にさらさない
③ツナ缶は汁気をきっておく。
④卵はときほぐし、ごま油で炒り卵にする。
⑤①から④の材料をボールに入れ、麺つゆ・練りカラシで和えて、器に盛り付ける。

◎今月の紹介者　**横手市食生活改善推進協議会 十文字支部**

渡邊桂子さん（十文字・新佐吉開）

春らしい色鮮やかな和え物です。材料を熱いうちに混ぜ合わせると、味がよくしみこみ美味しくできます。

アスパラ菜は風邪予防に効果のあるビタミンCや貧血予防に欠かせない鉄分が豊富です。また、不足しがちな食物繊維を多く含む緑黄色野菜です。

今月の食材　『アスパラ菜』

十文字地域を中心に、無農薬栽培されているアスパラ菜。茎の部分がアスパラガスの風味に似ていて、クセが無く食べやすい野菜です。冬の農閑期の作物として、キュウリ用ハウスを利用して始めたのがきっかけとなり、栽培して15年程になります。12月から３月まで、県内を中心に関東にも出荷しています。

（JA秋田ふるさとアスパラ菜部会長・菊地哲雄さん・十文字）

●お知らせのページ●

情報 information

お知らせ 大型小売店舗新設に関する届出書を縦覧中です

大規模小売店舗立地法に基づき、横手町字四ノ口に建設予定の『バザール横手店（仮称）』の店舗図面、運営方法、交通資料などを縦覧しています。どなたでもご覧いただけます。

◆縦覧場所／市産業経済部商工労働課（県平鹿地域振興局庁舎1階）
◆縦覧期間／6月4日(月)まで
※土日・祝日は休み
◆問合せ／市産業経済部商工労働課☎32・2115

催し 『よこいち。』3月のテーマは『発酵文化と日本酒』

宝くじの助成金を活用して、毎月第3日曜日に『よこいち。』を開催しています。横手市が誇る発酵文化を学び、発酵食品を味わってみませんか。その場で日本酒もいただけますので、公共交通機関などを利用しての来場をお勧めします。詳しくは『よこいち。』ホームページで！

◆日時／3月18日(日)午前10時～午後4時
◆場所／Y（わいわい）ぷらざ
◆問合せ／市総務企画部経営企画課☎35・2164
ホームページ(http://yoko1.jp/)

お知らせ 河川内の伐採木を無料で提供します

直径10～15㌢、長さ100～180㌢の伐採木です。なくなりしだい終了します。ご自由にお持ち帰りください。

◆期間／3月5日(月)～9日(金)午前9時～午後4時
◆提供場所／①境大橋付近（上境）、②大鳥井橋付近（睦成）
◆問合せ／県平鹿地域振興局建設部工務課☎45・6161

催し あきた環境優良事業所認定制度研修会

環境カウンセラーの工藤兼勝氏が『環境問題・エネルギー問題と事業者の対応・役割』と題し、講演します。

◆日時／3月9日(金)午後2時～4時
◆場所／県平鹿地域振興局
◆定員／30人※要事前申し込み
◆申込み／NPO法人環境あきた県民フォーラム☎FAX018・839・8309

講座 第9回『かいご教室』に参加してみませんか

『認知症の方のかいご』についての意見交換会を開催します。

◆日時／3月13日(火)午後1時30分～3時30分
◆場所／十文字福祉センター
◆受講料／無料
◆申込み／横手市社会福祉協議会本部地域福祉課☎36・5377または最寄りの福祉センター

お知らせ 平成24年度労働基準監督官採用試験

◆受験資格／◎昭和57年4月2日から平成3年4月1日生まれの方、◎平成3年4月2日以降生まれで、①大学を卒業した方および平成25年3月までに大学を卒業する見込みの方、または②人事院が①と同等の資格があると認める方
◆受付期間／4月2日(月)～3日(火)※インターネット受付は4月12日(木)まで
◆試験日／6月10日(日)午前9時35分～午後6時5分
◆試験場所／秋田大学教育文化学部3号館
◆問合せ／秋田労働局総務部総務課人事係☎018・862・6681

お知らせ 平成24年度国家公務員採用試験

【総合職試験】大学院・大学卒業程度
◆受付期間／4月2日(月)～3日(火)※インターネット受付は4月9日(月)まで
◆試験日／4月29日(日)
【一般職試験】大学卒業程度
◆受付期間／4月10日(火)～11日(水)※インターネット受付は4月19日(木)まで
◆試験日／6月17日(日)
◆問合せ／人事院東北事務局第二課試験係
☎022・221・2022
ホームページ(http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm)

お知らせ 平成24年度国税専門官採用試験

◆受験資格／◎昭和57年4月2日から平成3年4月1日生まれの方、◎平成3年4月2日以降生まれで、①大学を卒業した方および平成25年3月までに大学を卒業する見込みの方、または②人事院が①と同等の資格があると認める方
◆受付期間／4月2日(月)～3日(火)※インターネット受付は4月12日(木)まで
◆受験案内／横手税務署、仙台国税局人事第二課
◆問合せ／仙台国税局人事第二課
☎022・263・1111

相談 秋田県司法書士会主催の無料相談会を開催します

不動産・会社・法人の登記、多重債務、成年後見などの相談を受け付けます。

◆相談日／3月14日(水)午後1時30分～3時30分
◆場所／横手商工会議所
◆定員／先着4件※要予約
◆申込み／秋田県司法書士会☎018・824・0055（予約専用電話）

お知らせ シベリア強制抑留者の皆さんへ

特別給付金の請求受付期限は平成24年3月31日（消印有効）です。まだ請求していない方はご連絡ください。

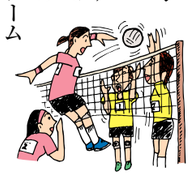
◆対象／平成22年6月16日現在ご存命で日本国籍を有する方（同日以降に亡くなった方は相続人）
◆受付／平日午前9時～午後6時※土日・祝日は休みですが、3月31日(土)は受付可
◆問合せ／平和祈念事業特別基金☎0570・059・204（ナビダイヤル）※IP電話・PHSからおかけの場合☎03・5860・2748

募集 自衛官を募集します

【予備自衛官補（一般・技能）】
◆受付期限／4月4日(水)
◆受験資格／〔一般〕18歳以上34歳未満の方、〔技能〕8歳以上で保有する技能に応じ53～55歳未満
◆試験日／4月13日(金)～16日(月)のうち1日※詳細は受付後指定
【幹部候補生】
◆受付期限／4月27日(金)
◆受験資格／20歳以上26歳未満の方（22歳未満の方は大学卒業または大学卒業見込みの方）
◆試験日／5月12日(土)・13日(日)※詳細は受付後指定
◆問合せ／自衛隊横手地域事務所☎32・3920

募集 第1回ソフトバレーボール交流大会参加チーム募集

◆日時／3月24日(土)午前8時45分受付、午前9時30分競技開始
◆場所／横手体育館
◆参加資格／一般の方で6人以内の男女混合チーム



◆参加費／1チーム3,000円
◆申込方法／①1部（中級～上級）、②2部（初級～中級）のどちらかを選択
◆定員／①②各先着5チーム
◆申込期限／3月16日(金)
◆申込み／NPO法人よこてスポーツクラブ☎33・2102

平成24年度『市県民税の申告相談』は〝3月15日まで〟です

◆市県民税の申告相談が2月1日から始まっています。『申告相談日程表』（1月15日号の市報に折り込み）を確認のうえ、忘れずに3月15日(木)までに申告してください。
◆未申告の方は、市税の軽減や減免を受けられなくなる場合がありますのでご注意ください。
◆横手税務署からの指導で、3月15日を過ぎると確定申告書の作成が、市役所ではできなくなります。確定申告をされる方は、期限までに申告してください。
◆申告相談日の日程が不明な方は、下記の各税務担当課へお問い合わせください。
＊横　手：財務部 市民税課（☎32-2510）
＊増　田：増田地域局 地域振興課（☎45-5510）
＊平　鹿：平鹿地域局 地域振興課（☎24-1283）
＊雄物川：雄物川地域局 地域振興課（☎22-2111）
＊大　森：大森地域局 地域振興課（☎26-2111）
＊十文字：十文字地域局 地域振興課（☎42-5114）
＊山　内：山内地域局 地域振興課（☎53-2111）
＊大　雄：大雄地域局 地域振興課（☎52-2111）

東日本大震災からもうすぐ1年 災害への備えを点検しましょう

【家庭内では】
◎安全な避難場所・避難ルート等を確認しておきましょう。
◎避難時に、病人や子どもの保護を誰が担当するかなど、家庭内の役割分担を確認しておきましょう。
◎災害用伝言板サービスの活用など、家族間の連絡手段を確認しておきましょう。

【自宅の内外では】
◎家の中や周辺に危険個所がないか定期的に点検しておきましょう。
◎家屋、家財道具などの転倒・落下防止等の措置を講じておきましょう。
◎避難経路の環境整理に努めましょう。

【非常持ち出し袋の準備】
◎懐中電灯、携帯ラジオ、水筒、救急医療用品、貴重品、非常食品、常備薬等の非常持ち出し品を準備して、リュックやカバンにつめておきましょう。
◎非常持ち出し袋は、すぐ持ち出せる場所に準備しておきましょう。

－横手警察署・市消防本部・市総務企画部危機管理室－

いどばたプラザ
idobata plaza

「いどばたプラザ」は、市民団体やＮＰＯなどからのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものを市長公室広報担当（連絡先は最終ページに掲載）にお寄せください。内容や情報量などによって、ご希望に添えない場合もあります。
イベントの内容は、市のホームページにも掲載しています。

南部シルバーエリア　各種イベント案内
【佐藤雅昭氏『防災記録』写真展】入場無料
●期間／３月８日(木)～４月８日(日)、午前９時～午後５時
【料理教室】（豚の角煮・ご飯物・ババロア）
●日時／３月17日(土)午前９時50分～ ●参加費／1,000円（材料費・保険料込）●定員／20人 ●持ち物／エプロン、筆記用具 ●申込開始／３月１日(木) ●申込み／南部シルバーエリア ☎6-3880

横手読書会 ３月例会
●日時／３月８日(木)午後２時～ ●場所／女性センター
●演題／『東慶寺花だより』から読み解く「駈込寺」あれこれ
●講師／横手読書会・半田作治会長 ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

歌の好きな人集まれ　～思いっきり歌声喫茶～
●日時／３月８日(木)午後７時～ ●場所／煉瓦屋（寿町）
●参加費／1,000円（飲み物、ケーキ付）※要予約 ●予定曲／贈る言葉他20曲以上 ●申込み／煉瓦屋 ☎33-2811

十文字美術協会有志『2012早春絵画展奥・西田・山内作）
●期間／３月９日（金）～18日（日）、午前10時～午後４時 ※火曜日休館 ●入場料／無料 ●場所／『ね・ま～れ』（十文字駅前通り）●問合せ／西田さん ☎2-2953

横手ひらかＮＰＯセンター・おひさま発電のまち横手推進協議会主催
『3.11大震災とおひさま発電』講演会
東日本大震災から１年が経過しようとしています。
被災地の現状と復興策、そして新エネルギーの可能性について考えます。
◆日時／３月11日（日）午後１時～
◆場所／Ｙ²（わいわい）ぷらざ　◆入場料／無料
◆内容／①講演～あれから１年、復興事業を考える～
演題『被災地は今、東北はどこへ』
講師：読売新聞東京本社編集委員・青山彰久氏
②追悼の集い～黙とうと鎮魂のコーラス～
曲目『あすという日が』　『大地讃頌』
③講演～原発ゼロか?おひさま発電の未来は?～
演題『秋田県の省エネと新エネの施策について』
講師：県生活環境部長・青木満氏
◆問合せ／横手ひらかNPOセンター 千田さん☎ 32-2229

横手市テニス協会主催『無料初心者テニス教室』
基本練習や的当てゲームで遊びませんか。詳しくは、横手市テニス協会のホームページをご覧ください。
●日時／３月17日(土)午前10時～正午 ●場所／雄物川体育館 ●対象／子どもから大人※申し込み不要、ラケット貸し出しします　●問合せ／高橋さん ☎090-4880-3561

自然を愛する皆さんの集い
●日時／３月18日(日)午後１時～ ●場所／煉瓦屋(寿町)
●内容／講演『野菜の食べ方と効用』講師：野菜ソムリエ武田昭子氏・高橋まり子氏、アコースティックギターライブ　●参加費／800円（洋菓子付）※要予約 ●問合せ／煉瓦屋 ☎33-2811

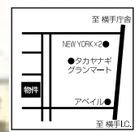
とっぴんぱらりのプー『第122回昔語りの会』
かまくら、ぼんでんと冬の行事も終わり、楽しい春の昔語りはいかがでしょうか。
●日時／３月24日(土)午後１時30分～ ●場所／こうじ庵（鍛冶町）●入場料／無料 ●問合せ／尾形さん　☎2-0630

日本将棋連盟横手支部　月例将棋大会
●日時／３月25日(日)午前９時30分～　●場所／女性センター　●参加費／一般1,000円、学生700円（昼食、参加賞付）●問合せ／中田さん ☎32-2479

東日本大震災レクイエム
～泉谷虚舟 歌集『虹のメルヘン』短歌とコーラスの集い～
●日時／３月31日（土）午後１時30分～　●場所／Ｙ²（わいわい）ぷらざ　●入場料／無 料　●問合せ／齋藤さん ☎36-2700

献血日程

月日・地域	実　施　場　所	受付時間	種類
３月４日(日) 横　手	イオン横手店（旧横手サティ）（ふれあい献血キャンペーン）	10:00～11:40	全血
		13:00～15:40	
３月７日(水) 横　手	バザール横手店	10:00～11:15	
	横手自動車学校	12:30～13:00	
	羽後交通㈱本社	13:45～14:30	
	北都銀行横手支店	15:15～16:00	
３月14日（水） 横　手	県平鹿地域振興局庁舎	10:00～11:00	成分
	横手市役所 本庁南庁舎	13:15～15:00	
３月16日（金） 平　鹿	横手市役所 平鹿庁舎	9:30～10:30	全血
	㈱品川合成製作所	11:00～11:45	
	平鹿自動車学校	12:15～13:00	
	㈱アスター	14:30～15:30	

不動産情報
横手市婦気大堤500万円　羽後交通南巻バス停　徒歩2分


●横手市婦気大堤字西野37番18
●用途地域：第一種中高層専用地域
建60%　容200%
●土地面積：156.56㎡（47.35坪）
●地目：宅地／建：木造2階建 87.77㎡（26.55坪）
●現状：入居中
●建物構造：木造亜鉛メッキ鋼板葺２階建
部屋数：1階/DK8・和室6（3室）・浴室・洗面、2階/11帖、駐車場２台
●水道市営、汲取（公共下水道区域）
●築年月：S54年11月
●媒介
他、アパート、貸家、テナント、土地、物件情報が多数ホームページに掲載中。
イーアールエーFC
佐乃
sano
ERA REAL ESTATE
秋田県知事（7）第1229号
〒013-0035　秋田県横手市平和町1番2号
TEL0182(32)0366　FAX(32)0295
E-mail sano0101@hyper.ocn.ne.jp
最新物件情報満載
携帯用HPはコチラから▶
広告有効期限／平成24年3月31日
LIXIL
ERA加盟店は独立自営の会社です
ERAは世界の不動産ネットワーク　イーアールエーはLIXILグループのメンバーです
広告

広告

たより

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

ふれあい 語り合い

息子の小学校初めての冬休みは、市主催の「こども教室」に参加したり、横手スキー場での「ジュニアスキー教室」にでかけたりと、毎日充実した楽しい時間をすごしました。お正月はふるさと村でノブくんともちつきしたり、「ゆっぷる」のりんご風呂に入ったり。親子で豆腐づくり講習会に行ったのも良い思い出になりました。
（ほじ姉さん・45歳・横手）

寒い日が続きますが、私の元気の出る一品は、甘酒と納豆汁です。栄養バランスがいい、体が温まる食生活で健康作りしています。（1月1日号の表紙で登竜門の由来を知り、今年はやさしさと強さをもって毎日頑張りたいと思いました）
（まゆ吉さん・46歳・十文字）

たまたま温泉に行ったら市報があり、拝見しました。他地域の広報は目にすることがなかったのですが、内容がわかりやすく豊富でした。横手市は県南の中心的な〝市〟ですのでこれからも他町にあこがれられる市を目指してほしいと思います。
（Y・Sさん・47歳・美郷町）

昨冬に続く大雪になっていますが、私達の地区は流雪溝が使えない不便さも相まって雪に対する不安もかなりのものです。東の間の晴れ間をぬっての雪下ろし。春になれば消える雪のことですが、隣近所に下ろすときは一言挨拶を交わして、お互い気持ちよくこの冬を乗りきり、春を迎えたいものですね。
（如月さん・65歳・増田）

横手市が東京板橋区の大山商店街『とれたて村』に参加の記事を見て、少し感動しました。私自身、就職先が板橋区志村で、大山商店街に買い物に出掛けていました。今は商店街も段々なくなりましたが、東京では商店街はまだまだ息づき、人とのふれあいを大事にしてます。そこへ秋田の味を届けてくれることは、都会に出ている秋田県人にはうれしいかぎり。私が、いま住んでいたなら、必ずこのショップに行ったでしょう！
（柿やんさん・45歳・平鹿）

今年もやっぱり冬は大雪で寒い毎日。車の運転、わかっていてもこわいと心にムチ打って会社に行く日々です。雪を見なくてもいい土地へ行きたいとも思いますが、横手でがんばる私です。
（Mオバチャンさん・56歳・横手）

お土産に買ってきてほしいとリクエストが多いのが『いぶりがっこ』です。秋田へ来て食べた味が忘れられないとか…。山内の道の駅まで足を伸ばし、買いに行っています。
（たんぽぽさん・27歳・横手）

はげしい稽古のためか土俵に上る力士の大部分の人がテーピングを使用し、勝負の世界のきびしさがしのばれます。昨年は二人が大関に昇進し、今度は横綱土俵入りが待遠しいです。秋田県出身の力士もがんばってください。一生けんめい応援しておりますから。
（T・Nさん・83歳・増田）

玄関脇に植付けた早咲きの水仙が、真っ白な地面から青々とした芽を延ばし、蕾みを付け始めました。咲きほこる日を楽しみにしているこの頃です。
（佐々木義忠さん・77歳・雄物川）

横手名物の酒まんじゅう、鍛冶町においしいお店がありましたが、やめてからしばらくたちます。新商品が発売され、高級感もありとてもおいしそうですが、足がないので買いに行けません。〝酒まんじゅうの日〟を作り、かまくら館やスーパーで販売してはいかがでしょうか。
（Y・Fさん・63歳・横手）

今年も雪が多いですね！横手に住んで5年になりますが、たいした雪遊びもせず、雪よせに追われる日々です。今シーズンこそは子どもたちと雪遊びを存分に楽しみたいものです。
（ふありんさん・35歳・横手）

1月の末、1日で雪が40センチも降りました。主人が朝1時間、夕方は私が1時間半かけて玄関と車庫の前の除雪をがんばりました。その日は主人が飲む晩酌にどうどうと盃を出しました。おいしかったですヨ。
（K・Iさん・57歳・横手）

雪下ろしの時期になると、亡き兄のことを思い出します。いつもあまり丈夫でない私や夫を思ってくれ、きれいに下ろしてくれました。兄のありがたさをこの年になって心の底から感じます。雪下ろしのたびに、力仕事のできない自分に腹が立つこともあります。雪国の素晴らしい行事もいっぱいあるのに申し訳ないのですが、ついぐちがこぼれる今冬でした。
（C・Eさん・68歳・平鹿）

なぜか市報を毎回楽しみにしている娘。嫁ぎ先からこちらに帰ると必ず市報をチェックします。ニヤニヤしながら見ては、「横手って本当イベント多くってうらやまし～！」と言ってます。特産物を使った料理コーナーは毎回切り取り持って帰るんですよ！今では娘のために市報をとっておき、帰って来るのを楽しみにしています。
（渡辺容子さん・51歳・十文字）

先日、吹雪の中シャトルバスでスーパーに買い物に出かけた帰り、運転手さんが「雪道は怖い」と話してくれました。「自分の所の10倍はある」と言うので「どちらからですか」と聞くと、福島から避難し奥さんの実家で暮らしているとのこと。被災地から豪雪地帯に来て頑張る姿に感動しました。「いつ帰れるかわからない」と言われ、胸がつまる思いがしました。
（田中キミ子さん・74歳・十文字）

今年も昨シーズンにひけを取らないほどの積雪量となり、雪に関するお便りが多く届きました。寒気が緩むと雪崩や落雪などにも注意が必要です。いま少し油断せずに過ごしましょう。3月は卒業シーズンです。通い慣れた学舎を巣立つ皆さんの、新たなステージでの活躍をお祈りします。

おたよりお待ちしています

読者の声『たより』は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。（市報に掲載する場合にペンネームかイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入してください）

「たより」のあて先
〒013-8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室　広報広聴担当あて　FAX 33-6061
（「たより」と明記してください）

※ご記入いただいた個人情報は、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

広告

広告

今月の読者プレゼント

お便りを送って〝横手の逸品〟をゲットしよう！

Present!

巧が粟で作った濁酒 あわ道楽

山内大松川地区では、古くから粟の栽培が盛んで、粟は良質のタンパク質を多く含み、鉄分やビタミンB群、カルシウムなども豊富な滋味豊かな穀物です。今月の『巧』でご紹介している坂本勇さんが、その粟の特徴を最大限に生かした〝粟どぶろく〟を造り上げました。

横手の〝どぶろく特区〟第1号として商品化された『あわ道楽』（720ml入り）の辛口と甘口のセットを3名様にプレゼントします。

【提供】坂本勇さん ☎53-3043

※道の駅さんないや山内地域内の温泉施設にて税込1,800円で販売中。

応募方法
発行号「3月1日号」、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
プレゼント応募の締め切り　**3月25日**（当日消印有効）

横手かまくらFMで、雪に関する情報を放送しています

774MHz 横手かまくらFM

（ホームページ番号：000008492）

毎日、朝・昼・夕方に放送している下記の番組内で、横手市内の道路などの除・排雪や流雪溝の情報を随時お知らせしています。
ぜひ『横手かまくらエフエム』でご確認ください。

放送番組名

◆月曜日から金曜日
- 午前7時～9時　Good Morning YOKOTE
- 午前11時～午後1時　グーグーらじお
- 午後4時30分～6時　YOUナビ

◆土曜日と日曜日
- 午前8時30分～10時　フレッシュNOW
- 午前11時～午後1時　はぴ☆サタ（土曜日）
  GoGo774チャンネル（日曜日）
- 午後6時～6時30分　横手トピックス

たくみ

巧

Vol.75 粟どぶろく醸造

粟への熱いこだわり、どぶろくに凝縮

平成22年6月に横手市が〝どぶろく特区〟となって初めての商品が、2月14日に販売開始された。雑穀の粟(あわ)を原料とするどぶろくの商品化を成し遂げた坂本さんは、どぶろく造りの巧であると同時に、誰よりも粟の魅力を知る粟作りの達人でもある。

坂本さんが仲間とともに粟の栽培を始めたのは、今から10年ほど前。耕作放棄地の解消を目的に、山間高冷地という土地柄に適した粟に目をつけたが、収穫直前に鳥害に見舞われるなど、最初のうちは思うような収穫ができなかった。また、粟は同じ畑に続けて作付けできないという欠点もあった。

しかし、研究熱心な坂本さんは徐々に収穫量を増やし、山内いものこやアマランサスなどとの組み合わせで作付けのローテーションも確立。雑穀ブームという後押しもあり、鉄やカルシウムなどのミネラル分や食物繊維が豊富で、良質のタンパク質を多く含む粟を世に広めたいとの思いを強くする。

そんな時、横手市が〝どぶろく特区〟に認定されたことを知る。坂本さんは「酒造りに適した山内の気候と粟の力を組み合わせればきっとうまくいく」という確信を得て、即座に〝粟どぶろく〟の製造に取り組み始めた。それは、かつて冬場の出稼ぎとして県内外の酒蔵で酒造りに携わってきた経験から来るひらめきと自信だった。

醸造酒製造免許の取得をはじめ、商品化までには数々の難関があったが、やはり一番の苦労は肝心の〝どぶろく造り〟。清酒と濁酒の製造方法の違いに戸惑いながらも、温度管理の徹底と原料に含まれる栄養分を目一杯酒に生かす工夫を探り続けた。

そうして生まれたどぶろくに、巧は『あわ道楽』と命名。「残りの人生をかけた道楽」と笑うが、その心根は決して単なる〝道楽〟ではない。粟の栽培や醸造、販売に協力してくれる仲間たちに支えられ、粟どぶろくを根付かせるための挑戦は続く。

未知のものへの挑戦は面白い。試行錯誤して、良いものができたときの喜びは格別。

坂本　勇さん(76歳・山内)

さかもと　いさむ
昭和10年、旧山内村生まれ。農業のかたわら、16歳から37歳まで、静岡、湯沢、千葉、秋田の酒蔵で酒造りに携わる。平成22年、粟を使った商品開発や提供を目的として『さんない四季彩会』を結成。市が〝どぶろく特区〟に認定されたことを受けて同23年2月にその他醸造酒製造免許を取得後、四季彩会の仲間たちの協力も得て粟どぶろくの商品化を進め、2月14日から『あわ道楽』の販売を開始した。

「外断熱」+「遮熱工法」の長期優良オール電化住宅

高気密・高断熱住宅＋遮熱住宅
魔法瓶住宅
LowEアルゴンガス入り
トリプルサッシ
標準仕様

太田工業のエコ住宅
①全室LED照明標準仕様
②トリプルサッシ
③深夜電力使用蓄熱式スラブヒーティング他
50坪の住宅の場合年間光熱費18万円前後
(当社施工実績から)
④太陽光発電

OOTAKOUGYOU O&K HOUSE
(有)太田工業
建設業許可 秋田県知事許可 般-16 第70160号　宅地建物取引業 秋田県知事(1)第1966号
横手市婦気大堤字谷地添 109-5
TEL.0182-36-2847
FAX.0182-36-2848
(有)太田工業　検索
HP http://ootakougyou.com/
e-mail ootakougyou.yokote@jasmine.ocn.ne.jp

広告

地震に負けない横手

支え合おう東北 ⑨

多くの支援者に理解を求め、活動続ける『やらねばね！横手』

被災地の現実伝え、記憶の風化 防ぎたい

東日本大震災の発生直後、テレビや新聞は被災地の惨状を伝えた。大規模な停電が復旧し、県内は落ち着きを取り戻す一方で、日を追うごとに津波被害の甚大さが明らかになる。ひとまず生命や財産に別状のなかった人たちは「隣県の窮状を看過できない」との思いを抱いた。

しかし、その多くは何ができるか、何をすべきかが判断できずにいた。その思いを形にして被災地に届けるべく、民間支援団体『やらねばね！横手』が立ち上がる。大震災から5日後の3月16日に設立された同会は独自に物資を集め、30日には釜石市に2万点の支援物資を輸送。4月12日には、会として最初の炊き出しを大船渡市で行い、以来、炊き出しを2回、大船渡市や陸前高田市での日帰りボランティアを6回実施した。

また、原発事故で全町民が避難している福島県浪江町のなみえ焼そばをイベントに招いたり、被災地のニーズと合わず残された物資をバザーして義援金に代えるなどの活動を続けてきた。

地震発生から間もなく1年。同会理事の米田成久さんは「現地を訪れたことのない人の中では、記憶が風化している。実際に被災地の惨状を目にした人とのギャップは大きい」と話す。確かにガレキは撤去されたが、津波で壊れた建物は当時のままの姿で残されている現実が、その思いを強くさせている。

同会では、震災から1年の節目を期して、BRONZEによるチャリティーコンサートを開催する。演奏に先立ち、地震当日の津波の様子を捉えた映像と、昨秋、BRONZEが被災地を巡って行った復興支援ライブの映像も流す予定だ。「被災地を訪れたことのない人ほど来てほしい」―そこには、被災地と横手をつなぐ架け橋として活動を続けてきたメンバーの〝記憶を風化させてはいけない〟との強い思いが込められている。

復興支援ライブの様子（10月1日・東松島市／写真提供BRONZE）

●希望よ届け!!復興祈願チャリティコンサートは、3月8日(木)18:30から秋田ふるさと村ドーム劇場で開催

問やらねばね！横手事務局 ☎33-6050

被災地はいま…第7回【岩手県釜石市】

水産業の復旧復興に向けて

震災で市内の水産業は甚大な被害を受けました。特に漁業関係では、約1，700隻の漁船と約3，000台の養殖施設が流失するなど、被害額は250億円にもおよび、漁業の再建どころか集落の存続すら難しい状況でした。

しかし、8月の魚市場再開に始まり、漁船の確保による定置網漁業、アワビ漁業、ワカメ養殖の再開など、徐々に明るい兆しが見えています。まだ多くの課題がありますが、漁港の復旧工事を急ぎ、生産から加工、流通の一体的再構築を行い、全国に釜石の新鮮な魚介類を届けられるよう尽力していきます。

佐野 美徳さん
釜石市産業振興部
水産農林課長

このコーナーでは、東日本大震災の被災地を訪れての体験記や震災支援の情報をご紹介していきます。ご意見、ご感想をお寄せください。

あとがき
広報担当者のつぶやき

２月３日、母校の閉校式が行われた。この学舎を巣立ってから30年。学校の歴史の丁度半分で、自分たちが真ん中の年代だったことに気付き、娘が最後の卒業生となることとあわせて、巡り合わせの妙を感じながら、感慨に浸った。今は時たま顔を合わせるのが大半だが、自分にとっては中学時代に巡り会った仲間たちが、最も気の置けない友人だと思っている。卒業生も在校生も、新しい環境の中で荒波にもまれることになるが、自分らしさを見つけられることを心から願いたい。がんばれ、蜜蜂たち！（篤志）

休館日

お出かけ、ご利用前にご確認ください

横手図書館 …… 3月1・7・14日
増田図書館 …… 3月1・5・12日
平鹿図書館 …… 3月1・6・13日
雄物川図書館 …… 3月1・7・14日
大森図書館 …… 3月1・6・13日
十文字図書館 …… 3月1・7・14日
山内図書館 …… 3月3・4・10・11日
大雄図書館 …… 3月1・5・8・10・12・15日
雄物川郷土資料館　3月5・12日
ゆっぷる …… 3月21日
ゆとり館 …… 3月6・13日
えがおの丘 …… 3月5・12日
大森健康温泉 …… 3月5・12日
ゆとりおん大雄 …… 3月1・15日
健康の駅トレーニングセンター
　東部 …… 3月7・14日
　西・南部 …… 3月3・4・10・11日
子どもと老人のふれあいセンター
　…… 3月5・12日
南部シルバーエリア　3月5・12日

診療所

増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診療日　3月7・14日(毎週水曜)
診療時間　14:00～15:30

えがおの丘診療所(整形外科)
診療日　3月7・14日(毎週水曜)
診療時間　14:30～15:30

大沢診療所(内科)
診療日　3月12・26日(第2・4月曜)
診療時間　13:30～14:30

三又へき地診療所(内科)
診療日　3月6・13日(毎週火曜)
診療時間　13:30～16:30

上平野沢へき地診療所(内科)
診療日　3月1・8・15日(毎週木曜)
診療時間　13:00～15:00
(吉谷地)
15:10～17:00
(山内武道)

市報よこて No.154［2012(平成24年)3月1日号］
発行／横手市 TEL:0182-35-2111(代表)　編集・デザイン／総務企画部市長公室　〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号 TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061 ホームページ 横手市役所 検索

暮らしのカレンダー

3.1▶3.20

3/ 1	木	法 相談予約受付開始（3/21分▶市総務課☎35-2161 心 横手地域局
2	金	心 十文字町幸福会館
3	土	環境講演会▶14:00～増田地区多目的研修センター
4	日	健康の丘おおもり市民公開講座『認知症と向き合う』 ▶13:30～大森コミュニティセンター 急 平鹿総合病院（浅野医師）☎32-5124 児 平鹿総合病院（岡田医師）☎32-5124
5	月	法 十文字町幸福会館 ▶10:00～12:00社協・十文字福祉センター☎42-5858
6	火	心 社協・山内福祉センター（ゆうらく館） 健康相談・栄養教室▶10:00～11:00大森健康温泉
7	水	法 横手地域局▶10:00～12:00／13:00～15:00、 社協・横手福祉センター☎33-8668 心 社協・平鹿福祉センター（ゆとり館）
8	木	税 横手地域局▶問合せ／横手福祉センター☎33-8668 心 増田地区多目的研修センター
9	金	行 横手地域局1階総合案内▶13:00～15:00 行 心 社協・大雄福祉センター▶9:30～12:00
10	土	『出張！なんでも鑑定団in横手』放送日程 昨年の11月3日に収録された、『出張！なんでも鑑定団in横手』が放送されます。 ◆3月10日(土)16:30～ ◆AKT秋田テレビにて
11	日	市民俳句大会表彰式＆ミニコンサート ▶10:00～、Y²(わいわい)ぷらざ、詳しくは12ページ 急 市立横手病院（磯部医師）☎32-5001 急 雄物川クリニック（雄物川）☎22-5511 児 平鹿総合病院（石橋医師）☎32-5124
12	月	法 社協・大雄福祉センター ▶10:00～12:00社協・大雄福祉センター☎52-3311
13	火	心 大森コミュニティセンター
14	水	人 市役所南庁舎▶9:00～12:00／13:00～16:00 心 雄物川コミュニティセンター
15	木	心 横手地域局
16	金	心 十文字町幸福会館
17	土	
18	日	生き生きシアター『笑顔予報は晴れのち晴れ』Pick up!! 後三年合戦金沢柵公開講座▶詳しくは9ページ 横手明峰中学校一般公開▶詳しくは10ページ よこいち。『発酵文化と日本酒』▶詳しくは16ページ 急 平鹿総合病院（井田医師）☎32-5124 急 小田嶋まさる内科（横手）☎38-8951 児 平鹿総合病院（無江医師）☎32-5124
19	月	行 雄物川保健センター▶10:00～12:00
20	火 春分の日	急 渡辺内科循環器科医院（横手）☎35-7020

【無料相談】 行…行政　法…法律（要予約）　人…人権
税…税務（9:30～12:00）　心…心配ごと（9:30～12:00）
【救急医療】 急…休日救急当番医（9:00～12:00）
児…日曜夜間小児救急外来（受付18:00～21:00）

【社会保険年金相談】横手地域局1階相談窓口☎32-2111(内線8529)
・毎週月曜～木曜 10:00～12:00／13:00～15:00

高齢者の自殺予防普及啓発事業 わらび座・生き生きシアター

『笑顔予報は晴れのち晴れ』Pick up!!

■3月18日(日)

主人公の茂雄は寝たきりの妻、嫁と孫の4人暮らし。息子は2年前に消息不明、そんな家族に突然『MHKのど自慢』出演の話が舞い込んでくる…しかも家族で。

県内のとある農村を舞台に、家族の絆と生きがいを見つけていく、涙と笑いのミュージカルです。

◆時　間／13:30～　◆会　場／横手市民会館
◆入場料／無　料　◆定　員／500人
◆申込み方法／電話かメールで、氏名、電話番号、会場、人数をお知らせください（3/15まで）
◆申込み／県健康福祉部 健康推進課
☎018-860-1422 ✉kenkou@pref.akita.lg.jp

横手市男女共同参画推進　作家・家田荘子氏講演会

『取材現場から』私の出逢った人たち Pick up!!

■3月23日(金)

あまり日の目を見ない世界や人々を取材し、社会問題を提起する異色作家・家田荘子氏の講演会を行います。

子育て、ひきこもり、女性の社会進出、DVなど、数多くの取材で出逢った方たちが乗り越えてきた人生を通して〝あなたにできること〟を問いかけます。

◆時　間／19:00～20:30 ◆会　場／かまくら館
◆入場料／無料 ※無料託児を用意します。3月16日（金）までお申し込みください。
◆問合せ／市男女共同参画・市民協働推進室
☎35-2158

横手市立小中学校卒業式

【小学校】
3月15日(木)
13:30～／旭
3月16日(金)
10:00～／栄、境町、黒川、浅舞、醍醐南（雄物川）、福地、阿気
13:30～／横手南、金沢、増田、吉田、雄物川北、大森、十文字第一、十文字第二、植田、睦合、山内、田根森
14:00～／朝倉
【中学校】
3月10日(土)
10:00～／横手南、増田、平鹿、雄物川、十文字、大雄
13:30～／鳳、横手西、金沢、大森、山内
◆問合せ／市教育委員会教育指導課
☎35-2123（または各小中学校）

親子でどうぞ

無料映写会 ～南部シルバーエリア（大森町）

◆上映時間／午後1時～　◆問合せ／☎26-3880

3月4日(日)「シンデレラⅢ　戻された時計の針」【74分】
3月11日(日)「クレヨンしんちゃん　超時空！嵐を呼ぶオラの花嫁」【100分】